

平成22年度第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成22年10月20日(水) 午前10時00分～11時20分

場 所 応用セラミックス研究所1階会議室

出席者 岡田所長, 細野, 神谷, 伊藤, 原, 真島, 佐々木, 東, 田中, 林(静), 谷山, 笹川, 松本, 中村, 川路, 松下, 安部, 篠原, 坂田, 赤津, 林(克)の各教員

定足数の確認 現在員27名, 公務出張6名, 定足数14名, 出席者21名で成立

配布資料

○ 平成22年度第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 客員研究員の受入について
2. 研究生の退学について
3. セラミックス機能部門 准教授の選考委員会設置願
4. セラミックス解析部門 助教の選考委員会設置願
5. 平成22年度学術講演講師
6. 教員人事ポイント制の導入(案)
7. 東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく研究教育の実施に関する規則
8. 女性研究者のための人材登用サイトの利用促進について
- 9-1. 平成22年度すずかけ台地区防災訓練の実施について
- 9-2. 平成22年度東京工業大学すずかけ台地区防災訓練
10. 応用セラミックス研究所ホームページアクセス状況
11. 平成23年度夏季一斉休業日について
12. 第1回 東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会議事要録(案)
13. 平成22年度第6回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
14. 平成22年度第7回応セラ研安全衛生委員会・第7回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
15. 共同利用・研究支援室報告

参考資料

1. 東京工業大学 常勤教授・准教授・講師名簿

○ 議事に先立ち, 10月1日付けで採用の東 正樹教授の挨拶があった後, 篠原会計課長より, 旅費業務のアウトソースに関して説明があった。

議事要録の確認

平成22年度第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

審議事項

1. 客員研究員の受入について

所長から、資料1に基づき、本受入について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 研究生の退学について

所長から、資料2に基づき、本退学について説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. セラミックス機能部門「准教授」の選考委員会の設置について

所長から、資料3及び参考資料1に基づき、本選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名を選出した。

4. セラミックス解析部門「助教」の選考委員会の設置について

所長から、資料4及び参考資料1に基づき、本選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名を選出した。

5. 平成22年度 非常勤講師の選考について

所長から、資料5に基づき、2件の学術講演講師に対する報告があった。

6. 教員人事ポイント制の導入（案）について

所長から、資料6に基づき、本導入（案）について説明があった後、検討ワーキング・グループを設置するにあたり、推薦者1名を10月8日までに推薦する必要があったため、10月6日の企画運営委員会に諮り、所長を推薦者として選出した旨の報告があった。

また、所長から、本導入（案）について、意見等をメールで連絡するよう要請があった。

7. 準連携教員の学生指導・論文審査について

所長から、資料7に基づき、本学生指導・論文審査規則について説明があった。

その他

1. 緊急事態が発生した際の連絡方法について

所長から、9月19日（日）12時41分～51分の10分間、すずかけ台団地全域が停電になった際に、緊急連絡網が機能しなかったことから、5部局長懇談会で「すずかけ台地区においては、緊急事態が発生した際は、メールの一斉送信を依頼する」などの措置を検討依頼する旨の発言があった。

また、所長から、本件について何か具体案がある場合は、申し出願いたい旨の発言があった後、種々意見交換を行い、緊急事態の際は教員の携帯メールのアドレスへも送信願いたい旨の依頼をすることとなった。

なお、所長から、緊急事態に気づいた場合には、緊急連絡網を使い、双方向的に情報伝達願いたい旨の要請があった。

2. 女性研究者のための人材登録サイトの利用促進について

所長から、資料8に基づき、本サイトの利用促進について説明があり、「今後、選考委員会が招集された場合には、教員選考委員会委員長は同サイトを必ず閲覧し、公募条件に適すると思われる女性研究者が登録している場合は、当該研究者に連絡願いたい」旨の発言があった。

3. 防災訓練（11/17）について

所長から、資料9に基づき、11月17日（水）に実施予定の防災訓練について説明があり、例年であれば防災訓練当日は、R3棟前の駐車場は駐車禁止としていたが、今年度においては駐車禁止とせず、訓練を行う旨の発言があった。

また、所長から、自営消防隊などで役割担当している教員は、役割の確認などの面での協力も願いたい旨の依頼があった。

4. 応用セラミックス研究所ホームページ（HP）アクセス状況と今後の推進事項について

所長から、資料10に基づき、研究所HPへのアクセス状況について説明があり、今後はこの推進事項として各研究室のHPをより充実するよう発言があった。

また、以下の点について補足説明があった。

①本アクセス状況については、サーバーが違うものについては、掲載されていない。

②今後、所内限定で本アクセス状況を研究所のHPに掲載する。

5. 平成23年度夏季一斉休業について

所長から、資料11に基づき、本一斉休業については、平成23年8月11日（木）、12日（金）の2日間を全学一斉休業とし、13（土）、14日（日）と併せて、8月11日（木）～14日（日）の4日間については省エネ期間となった旨の説明報告があった。

また、所長から、以下の点について依頼及び補足説明があった。

①大岡山団地においては、夏季一斉休業に合わせて停電作業日が設定されるが、すずかけ台団地ではその扱いになっていない。すずかけ台においても、夏季一斉休業と停電作業日をリンクする要望がある場合は、連絡願いたい旨の発言があった。

②今年度のR3棟の省エネ期間における、電力量の削減率は、40%ほどであった。

諸会議報告

所長から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の説明があった。

なお、内容について注目すべき点は赤字で示し、コメントについては緑字で記している旨の補足説明があった。

1. 教育研究評議会

1) 理事・副学長の職務分担変更及び新たな副学長の設置について

新たに副学長として、国際担当、安全担当、人権担当（学外から専門の人を予定）を置き、任期は2年とする。

2) 大学教員の懲戒処分について

- ①個人情報を含む情報機器紛失（外部接続型ハードディスク）に係る当該准教授の懲戒処分「停職7日」。
- ②答案等紛失に係る当該教授の懲戒処分「減給（平均賃金の1日の半額）」。

3) ライフ・エンジニアリング機構の設置について

ライフ・イノベーションを志向する本学教員の連合体として、組織を超えた横断的連携・協力により分化と進化によって複雑化した健康、医療、安心社会に関連する分野を融合、再構造化し、新たな学術領域を創造・開拓する。

4) ハラスメント行為にかかる処分について

ハラスメント行為が認められた事案について、責任所在を検討の結果、懲戒処分に当たる「諭旨解雇相当」となった。

5) 平成23年度概算要求の概要について

- ①国立大学法人全体で、対前年度比2.8%増。
- ②パブリックコメントは、10月19日（火）で締め切りとなった。

2. 部局長等会議

1) 博士課程教育リーディングプログラムについて

学長及び齋藤理事・副学長から説明があり、今年度概算要求の内容を踏まえ、本プログラムの応募を行うとのこと。

2) 他大学における不適切な会計処理について

- ①新聞等の報道でもあるとおり、31名の教職員が不適切な会計処理で処分された。
- ②適正な会計処理をお願いしたい。

3) 科学技術振興機構（JST）「先端的低炭素化技術開発事業」課題募集学内説明会の開催について

多くの応募があり、20倍ほどの倍率とのこと。

4) キャンパス全面禁煙について

以下の種々の意見が出たこともあり、検討継続となった。

- ①学外での喫煙や隠れて喫煙しないよう検討が必要。
- ②学内に数ヶ所喫煙場所を設けて、他は禁煙にしたらどうか。
- ③すずかけ台地区は神奈川県条例により建物内に喫煙場所は設置できない。建物出入口付近に設置している。

3. 第6回 5 研究所長懇談会

1) 統合研究院の活動状況について

本研究院の活動状況があまり活発でないとの学外者の意見があることから、対応について種々意見交換を行った。

4. 第1回 運営委員会

1) 第1回運営委員会の報告と第2回の開催日等について

9月10日に行われた、第1回運営委員会の報告を、資料12に基づき説明。
なお、第2回は、以下の日程等で実施する予定。応セラ研の教員については、陪席願いたい旨の依頼があった。

【日時】平成23年3月8日（火）10時～

【会場】応用セラミックス研究所（R3棟）1階会議室

【議題】平成22年度下半期応用セラミックス研究所の活動報告

5. 第6回 応用セラミックス研究所企画運営委員会

1) 平成22年度監事監査計画に関するヒアリング事項について

10月6日に行われた、本運営委員会の報告を、資料13に基づき説明。
なお、本ヒアリングでは、平成22年度の応セラ研の共同研究拠点活動支援要望に対するゼロ回答、学術講演講師経費が年度の半ばになって突然ゼロ査定になったことなどを改善するよう要望する予定であるが、その他に要望しておいた方がよいことがある場合は、今月中までに、連絡願いたい旨の要請があった。

6. 第7回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第7回応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会

岡田委員長より、資料14に基づき、次の通り説明報告があった。

1) 平成22年度 自衛消防隊の編成について

R3棟の自衛消防隊メンバー及び今年度より管理担当することとなったJ1棟の自衛消防隊メンバーについて説明報告があった。

2) 平成22年度 東京工業大学安全週間における危険設備等の調査・点検結果等について 安全週間における指摘事項及び危険箇所の改善状況について説明報告があった。

3) リスク低減対策委員会

リスク低減策として、安全衛生マネジメントの検討を進める旨説明があった。これに対して、この作業と平行して、各研究室でリスクの洗い出しをするよう提案があった。

4) 建物管理代表者の選出について

R3棟は真島教授に、J1棟は佐々木教授（副管理代表者、正管理代表者は像情報の半那教授）に依頼した旨の説明報告があった。

5) 流動教員に係わる研究室等における災害・事故等発生時の対応方針について

ソリューション研究機構から照会があった下記対応方針を了承した。

①流動教員研究室に所在の学生：流動教員の所属する研究科・専攻事務で対応

②流動教員研究室に所在の職員：当該職員の所属部局事務で対応

③流動教員研究室に所在の研究員等：当該研究員等の所属する部局事務で対応

6) 特別管理産業廃棄物管理責任者について

各部局で管理責任者1名選出の依頼があり、神谷教授に資格の取得を依頼し、承諾を得た旨の報告があった。

なお、今後のすずかけ台地区における特別管理産業廃棄物管理責任者については、2年ごとに5部局をローテーションする旨の補足説明があった。

7) 事故・災害等発生報告書について

22年10月8日発生した事例について説明報告があった。

7. 第6回共同利用・研究支援室会議

伊藤同支援室長から、資料15に基づき、次の通り説明があった。

1) 秋のニュースレター発行について

秋のニュースレターが10月1日に納品され、各教員に配布した。

2) 22年度非常勤研究員募集結果について

本研究員を募集した結果、2名応募があったので、採用手続きを進めている。

3) 23年度共同利用研究募集について

本募集について、昨年同様に開始する予定である。今年度から始めた“緊急的課題”の種目名については、より設定意図が分かりやすいよう名称を検討中である旨の補足説明があった。

4) 共同利用経費執行状況について

10月5日現在、執行率が24%と低いので、速やかに執行を進めるよう所内教員から連絡するよう要請メールを発信する。

5) 非常勤講師、学術講演講師の申請状況について

現在までに非常勤講師8件、学術講演講師16件である旨の説明報告があった。

また、本年度は学術講演講師経費の配当がなかった旨の補足説明があった後、本年度の予算については、まだ余裕があるので、引き続き検討願いたい旨の依頼があった。

6) 益田高校（SSH）訪問について

12月16日に益田高校（SSH）が訪問する旨の説明があった後、担当の坂田准教授から補足説明があった。

7) 共同利用研究経費（2000万円強）の用途について

現在、共同利用設備の購入を検討中である。

8) HP更新・アクセス状況について

応セラ研ホームページのアクセス状況について説明報告があった。なお、資料の取扱については、今後は所内専用ページから閲覧できるようにする。

以上